



## 二見中学校だより

教育目標 心身ともにたくましく  
自ら学び 共に支えあう 生徒の育成

第12号  
令和8年  
1月9日発行  
文責 校長 中西

### 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

日頃は二見中学校の教育活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

年末年始と静かだった校舎に、生徒たちの明るい声が戻ってきました。部活動で登校する生徒たちをちらほらと目にしていましたが、本格的に登校し久しぶりに会うほとんどの生徒たちは、どこか成長したように感じられます。2学期までの反省を冬休みの間にしっかり見つめなおし、心新たに3学期を迎えてくれたものだと思います。3学期は、「1年のまとめ、学年のまとめ」であると同時に次のステップへ向かう「準備期間」でもあります。「今」の積み重ねが「明日」を創ります。一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

3年生は、いよいよ受験（検）です。進路実現のため、ラストスパートに入ってください。進路希望先は決定しているはずです。自分の実力をさらに伸ばし確実なものにするのはもちろん、進路希望先の高校が何を求めているか、それを見極めフィットすることも大切です。『彼を知り己を知れば百戦殆うからず』です。今一度、「進路希望先の高校が求める生徒像」を確認してください。面接がある受験（検）ならば、自分の思いが相手の心をつかむ発言になるといいでしょう。また、学力テストの過去問もたくさんしておきましょう。出題は似通ってくる傾向にあります。対策をしっかり練りましょう。そして、体調管理をしっかりしてください。一度崩してしまうと、予定が乱れてしまいます。そうすると、後々無理が生じてしまい悪循環に陥ってしまうでしょう。これらは、個人でしっかり取り組むのはもちろん周りの協力も必要です。「受験（検）はチーム戦」です。個人・クラス・御家庭・学校等、「ワンチーム」で取り組みましょう。もちろん、中学校最大の儀式的行事「卒業証書授与式」は堂々とした姿で臨み、成功させてください。

1・2年生は、それぞれの学習がしっかりと身につくように最後の取り組みを行ってください。進路について「まだまだ先」と考えているかもしれません、実はもう始まっています（詳しくは学年団から話があったはずです）。最後まで気を抜かずに、努力を続けてください。

そして、2年生「最高学年のバトン」をしっかりと受け取ってください。これまで3年生の背中を見てたくさんのこと学んだことでしょう。3学期は、「進路への最終取組」「卒業証書授与式に向けた取り組み」を目に焼き付けてください。プラス面マイナス面清濁併せ飲んで（どんな学年・個人でも日向と影はあるでしょう）、自分たちで処理・吸収し最高学年に生かしてください。それが二見中学校の伝統を守り創っていくことになります。

それから、1年生「後輩ができる自覚」を養ってください。「頼られる側」は、思っているより大変です。後輩が先輩の「人となり」を見ています。だから、いい加減に過ごしていると見くびられてしまします。2年生になるだけで「先輩」となれるわけではありません。自分を律し正しい行動をとり、後輩の良い見本となり頼られる存在になれるよう準備をしましょう。

保護者の皆さん、新たな年を迎えるにあたり、私たち教職員も新しい気持ちでこれからも教育活動の充実と向上のため、さらなる努力を続けてまいります。引き続き皆様の変わらぬご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



